学校番号	107

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	詳説世界史						
副教材等	最新世界史図説 タペストリー（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界史に関する知識を習得する中で、歴史的な見方・考え方を働かせながら学習内容を説明したりする活動を行います。
・当時の社会が抱えた課題や人々の判断を、史料をもとに考察することで、思考力・判断力を養います。
・グループワークで自分の考え・意見を表明し、また他の人の意見を聞き、自分と異なる視点などを話し合い、歴史を主体的に学び・考察する力を身につけていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や他地域で出来事と関連づけながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、他の地域や後世に与えた影響などを多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史を顧みることで、現代社会で起きている様々な問題について考える手がかりとし、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・世界史の大きな枠組みと、歴史の流れに関する諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解している。 ・諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を調べまとめる技能を身につけている。	・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握して解決を視野に入れて構想したりすることができる。 ・考察、構想したことを効果的に説明したり、議論したりすることができる。	・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ・国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	文明の成立	・古代オリエント ・南アジア地域 ・中国の古代文明	a: 古代文明がどのように成立したか。自然環境との関係について理解できている。 b: 古代文明がのちの社会にどのような影響を与えたのか、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できている。 c: 学習の見通しをもって取り組むとともに、自身の問いと関連づけて追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント
	ユーラシア世界	・草原とオアシスの世界 ・秦・漢帝国 ・東アジア文化圏の形成	a: ユーラシア大陸の草原地域と農耕地域、それぞれの地域の特色について理解する。 b:古代中国の国家・社会の特徴について、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現する。 C東アジアの歴史的特質について自らの学習を振り返り、学びを深められている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント
	南アジアと東南アジア	・仏教の成立と南アジアの統一国家 ・ヒンドゥー教の定着 ・東南アジアと海のシルクロード	a: 南アジア・東南アジアの国家形成の過程や交易との関係について理解する。 b: 南アジア・東南アジアの国家や社会はどのような特徴をもっているかについて、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現する。 c: 南アジア東南アジアの歴史的特質について、自らの学習を振り返り、学びを深められている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント

後期	地中海周辺の国家形成	・ギリシア文明 ・ヘレニズム世界 ・ローマ帝国	a:アテネの民主政、ローマの共和政の成立と特徴について理解している。 b: アテネの民主政と現代の民主政にはどのようなちがいがあるのか、またローマがなぜ共和政から帝政に移行したのかについて、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現する。 c: 古代ギリシアとローマ世界の共通点と相違点について、自らの学習を振り返り、学びを深められている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント
	イスラームの成立とヨーロッパ世界の形成	・イスラームの成立と発展 ・ヨーロッパ世界の形成	a:イスラーム世界及びヨーロッパ世界がどのように成立したか。のちの社会にどのような影響を与えたのかについて理解できている。 b:史料を読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できている。 c: 学習の見通しをもって取り組むとともに、自身の問いと関連づけて追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント
	ヨーロッパ世界の変容と展開	・西ヨーロッパ世界の封建社会とその展開 ・東ヨーロッパ世界の展開	a:西ヨーロッパの封建社会がどのように成立したか。のちの社会にどのような影響を与えたのかについて理解できている。 b:中世の東ヨーロッパ世界がのちの社会にどのような影響を与えたのかについて、史料を読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できている。 c: 学習の見通しをもって取り組むとともに、自身の問いと関連づけて追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度